Topicsto



飲食店を"はしご"して地域活性化類棚区と北檜山区で「はしご酒」イベントを開催

10月31日(木)、11月1日(金)に瀬棚区で、11月 20日(水)、11月21日(木)には北檜山区で「はし ご酒」イベントが開催されました。 このイベントは地域活性化のため、昨年から「せ

このイベントは地域活性化のため、昨年から「せたな商工会」が実施しており、今回で瀬棚区は3回目、北檜山区では初めての開催となります。「はしご酒」は参加者が参加飲食店1店につき1枚使用できる、1,000円券が3枚つづりとなった1セット3,000円のチケットを購入し、それぞれ好きなお店をいわゆる"はしご"するイベントです。 今回、先に開催された瀬棚区では8店舗、北檜山区では21店舗の飲食店が参加、それぞれ「はしご」

今回、先に開催された瀬棚区では8店舗、北檜山区では21店舗の飲食店が参加。それぞれ「はしご酒」チケット1枚で利用できる特別メニュー(飲み物とおつまみ)を用意し、参加された皆さんはチケットと各お店のメニューが書かれたチラシを手に、3店舗の"はしご"を目標に街へと繰り出していました。



そんな各お遊戯会の写真を紹介します。



講話や体験・アトラクションも 「せたな町女性研修交流会」

11月30日(土)、せたな町民ふれあいプラザにおいて、せたな町女性団体連絡協議会による「平成25年度せたな町女性研修交流会」が開催され、会場には女性団体に所属する皆さんなど、町内の女性が多数集まりました。

の女性が多数集まりました。 この日は、せたな町立国保病院 森利光院長による健康体操の実践を含めた、魅力ある病院の在り方についての講話の後、お昼休みには、各団体によるアトラクションで特技を披露し合うなど、会場全体が拍手に包まれました。最後は江差謡道会による実技・体験で民謡に触れ、笑顔で幕を閉じました。

Topics

今年も「せたな米」1,200キロを寄贈 おいしいお米のプレゼント

12月11日 (水)、北檜山町農業協同組合・新函館農業協同組合若松支店から、平成25年に生産された自慢の新米"ゆめぴりか"と"ふっくりんこ"1,200Kg (20俵) が町に寄贈されました。

これは、おいしいお米を町内のお年寄りや児童生徒に食べてもらい、地元米への理解を深めるとともに、町の皆さんへ明るい話題を提供したいという思いから毎年寄贈していただいています

ます。 いただいた「せたな米」は、学校給食センター、 老人ホームきたひやま荘、老人ホーム大成長生 園、瀬棚老人ホーム三杉荘へ配布し大変喜んで いただいています。

せたな町の新米は、各農協はもちろん、町内の 商店でも取り扱っておりますので、皆さんもぜ ひご利用ください。



本の読み方・選び方を学ぼう今金町との連携事業(ブックン)

11月25日(月)・27日(水)の2日間、僻地小 学校4校(小倉山・若松・玉川・馬場川)で 「移動図書教室」が実施されました。 教室では読み聞かせグループ「ピノキオの

教室では読み聞かせグループ「ビノキオの会」による絵本やパネルシアターを使った読み聞かせと、移動図書館車「ブックン」内で図書の貸出しが行われました。

子どもたちはたくさんの本の中、真剣な顔で本と向かい合っており、本を読むこと・選ぶことを楽しんでいました。

Topics 🗖

